但東分館としょかんだより

2021年5月号(第157号)





「おでかけ図書館」に行ってきました。



4月18日(日曜日)、親子向け、子ども向けの自然観察会、自然体験イベントを行う団体「いつなっと」さんのイベントに出かけて、本の貸出を行いました。

この日は、但東町高橋地区で「春の草花観察とよもぎ餅つくり」。イベントのあとで、自然観察や草花あそびにちなんだ本を借りていただきました。五感を使った実体験のあと、本と出会ってもらうことで、より豊かな読書体験をしていただけると嬉しいです。









応援ください、トライやるウィーク



5月 31 日(月曜日)から6月4日(金曜日)の期間、中学生が地域に出て職場体験をする「トライやる・ウィーク」が実施されます。

図書館但東分館では、但東中学校の I 名の生徒が職場体験をします。カウンターでの貸出、返却業務、読み聞かせなど、図書館でのさまざまな仕事に挑戦します。ぜひ、温かい応援をお願いします。

豊岡市立図書館 但東分館(但東市民センター | 階)

〒668-0393 豊岡市但東町出合 150

TEL 0796-21-9036 FAX 0796-54-1025







スマホサイト

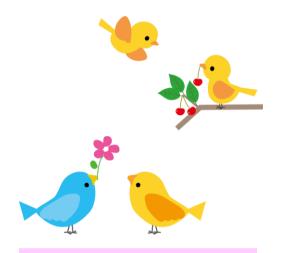
Facebook

図書館ホームページアドレス http://lib.city.toyooka.lg.jp

今月のテーマ展 一般

5月10日~16日は愛鳥週間です。

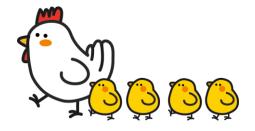
今月は、鳥にちなんだ様々な本を集めました。鳥の神話伝説から鳴き声の 謎、美しい羽の色など、鳥たちの素晴 らしい世界にぜひ、触れてください。



今月のテーマ展 児童

愛鳥週間にちなみ、児童書で も鳥のでてくる絵本や物語を 集めて展示しています。

鳥たちの活躍ぶりをぜひ、お子さんと一緒にお楽しみください。



鳥たちの素敵な世界

- ・『世界の美しい鳥の神話と伝説』 388/チャレイチェル ウォーレン チャド/著 メリアン テイラー/著 上田 恵介//監修プレシ南日子//訳 日向 やよい//訳
- ・『歌う鳥のキモチ』 488.1/イシ

石塚 徹//著

・『にっぽんスズメ歳時記』 488.9/ナカ

中野 さとる//写真

・『カラスの教科書』 488.9/マツ

松原 始//著

・『リボン』 F/オガ

小川 糸//著

・『鳥と雲と薬草袋』 914.6/ナシ

梨木 香歩//著

・『ツバメのたび 5000 キロのかなたから』 E/スズ

鈴木 まもる//作 絵

・『おおはくちょうのそら』 E/テジ

手島 圭三郎//絵 文

・『かもさんおとおり』 E/マツ

ロバート マックロスキー//文 絵 わたなべ しげお//訳

・『かわせみのマルタン』 E/ロジ

リダ フォシェ//文 フェードル ロジャンコフスキー//絵 いしい ももこ//訳編

・『鳥のくらし図鑑』 488/オオ

おおたぐろ まり//絵 文 上田 恵介//監修



新着図書よりピックアップ



『なごり雪』

新堂 冬樹//著

スイスの湖畔で運命的に 出会った、トップモデルの 海斗とファッションライタ 一の古都。似た者同士の2 人は惹かれ合うが、海斗が 事故で半身不随となってし まう。死を望む海斗と、生 を望む古都。2人が選んだ 「最愛」の結末は? 『これでおしまい』



篠田 桃紅//著

人間は死ぬまで一生迷路に入っているんです。迷いと、自ずから何とかなるだろうという楽観的な考え方とがいつもやり合っている—。107歳、世界的美術家が遺した「人生のことば」をまとめる。

『めがねがね』

tupera tupera//さく



かえるさんがぴょーん とはねたら、めがねがとん でった。きりんさんが首を ふったら、めがねがとんで った。めがねはどこ? ス タイリッシュな色使いと 軽妙なストーリーが楽し い、tupera tupera ワー ルド全開の絵本。 『バンビ』

フェーリクス・ザルテン//作 酒寄 進一//訳 ハンス・ベルトレ//画



森に生まれたバンビは、 さまざまな動物たちとふれあいながら、喜びや悲しみ、恐怖や孤独の体験を通して、やがておとなのノロジカへと成長していく。森に暮らす生きものたちの姿を詩的に描いた動物文学の名作。

本の中から飛び出そう。

『「ねばならない」を捨てて生きる』

矢作 直樹//著 159/ヤハ



新年度のスタート、落ち着いてきましたか?連休のころになると、五月病が心配されます。心の調子をケアしておきたいこの時季におすすめの本を紹介します。著者の矢作直樹さんは東京大学名誉教授、医学博士。掃除は定期的にしない、エレベーターやエスカレーターは使わない、すぐ解決しようとしない、老化を成熟ととらえるなど、「新しい日常」の生き方を提案されています。新型コロナウィルスによって、私たちの生活は一変しました。この本には、あたりまえが通用しなくなった日常の中で、もう捨ててもいい虚礼や常識、人間関係など、心の断捨離や整理のヒントが満載です。やるべきことをやったら、もう余計な心配はしない。ストレスを溜めないのが一番の免疫だと確認する一冊です。

開館時間

10:00~18:00

日	月	火	水	木	金	±
						1
2	3	4	5	6	7	8
	休館日	休館日	特別開館日			
9	10	11	12	5 13	14	1 5
		休館日		えほんはともだち		おはなしのもり
16	17	18	19	20	21	22
		休館日				
23	24	25	26	27	28	29
		休館日				
30	31					
	図書整理日					



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		休館日				
6	7	8	9	9 ,10	11	12
		休館日		えほんはともだち		
13	14	15	16	17	18	19
		休館日				おはなしのもり
20	21	22	23	24	25	26
		休館日				
27	28	29	30			
		休館日	図書整理日			

→ 行事案内 →

●えほんはともだち 🁺

絵本の読み聞かせ

日にち:5月13日(木)

6月10日(木)

時 間:10:30~

場 所:但東子育てセンター

対 象:乳幼児と保護者

●おはなしのもり



日にち:5月15日(土)

時 間: 10:30~

場 所:合橋地区コミュニティ

センター研修室

対 象:3歳以上

★申込が必要です

エ 作:クルクルとりかご

コロナウィルス感染拡大予防のため 事業が中止になることもあります。

~お願い~

コロナウィルス感染拡大予 防のため、図書館を利用され る方は、マスクの着用、手指 消毒にご協力ください。

